

サン・ラ・テール®

土 壤 改 良 材

これは、**土壤改良材**です。
有機質(堆肥)と併せてご使用下さい。

肥料や水分吸収、ちっ素吸収やPhなどのバランスを整えて、土本来の力を高める効果があります。この元気になる石は作物の持つ本来の力を最大限に引き出すために生まれた地球からの贈り物かもしれません。

ナスのトゲがピンと立ち、
手袋をしないと収穫できないほど、
元気に育ちました。

サン・ラ・テール中の成分、アルミナが土中の硝酸態窒素を吸着するため、窒素吸収がコントロールされる形となり、中期以降の生育を旺盛にします。

野菜の味が濃くて、
とってもおいしくなりました。

子供の頃、ズボンにこすって食べた味を思い出しました。しっかりした土壌作りで、健やかで元気な本来の味に戻ったのかもかもしれません。

害虫や病気が減ったおかげで。
農薬をほとんど使わなくても
よくなりとっても健康的です。

硝酸やアンモニアを吸収し過ぎないので、作物は病害虫に強く丈夫に育ちます。防除のむずかしいアブラムシやダニがつきにくくなります。

日持ちも甘味も
良くなりました。

ビタミン、ミネラルがたくさん含まれるようになり、糖度が高く育ちます。また、サン・ラ・テールには窒素の吸収をコントロールする作用があるので、腐るのに関係の深い窒素を余分に吸収しないからです。

空気中の5倍以上の
マイナスイオン
自然界で最高クラスの
遠赤外線
が出ています。
[測定：遠赤外線応用研究会]

遠赤外線放射率が92.5%という、人工セラミック並みに高い数値が出ている事が調査の結果わかりました。特に生存には欠かせないと言われる波長8~15ミクロン(μm)の遠赤外線が多く放射しています。また、「空気中のビタミン」といわれるマイナスイオンが空気中に含まれる5倍以上出ることがわかりました。

これは土づくりの
ビタミン剤です。 ※1

化学物や薬品等の全く添加されていない
100%天然鉱石の土壤改良材です。

※1「ビタミン剤」は比喩表現です。実際の成分にビタミンは含まれておりません。

株式会社 タフライト

山形県東置賜郡高畠町大字三井宿4-983番地
TEL(0238)52-1007 FAX(0238)52-4068



サン・ラ・テール施用により、『太い・重い・量がある』という違いが出てくる。果実は「実にしまりが出てくる・色形が良い・糖度が上がる」花は「張りが出る・色形が良い・香が強くなる」このような事から必然的に「収穫量も増える」サン・ラ・テール施用により、土本来の働きを促し作物にとって良質の土・水になったと言える。



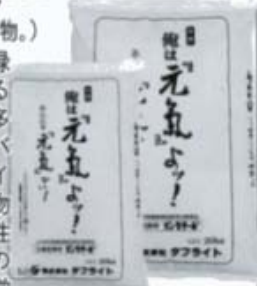
▲ 土にサン・ラ・テール施用(右)と無施用(左)に半分に分けししとうを植えた結果、土の中で施用側にだけ根が傾いて伸びた。



サン・ラ・テールとは…

(粘土が岩石になった鉱物。)

山形県二井宿より産出する石英安山岩(緑泥化～モンモリロナイト化変質している天然二次粘土鉱物)です。微量元素も多く含み、アルミナが多く、さらにケイ酸とアルミナが複合態になった粘土鉱物です。ケイ酸が土の保肥力を高め、活性のアルミナがチッソを吸着し、チッソの異常・過剰吸収を防ぐ。減農薬・減化学肥料・高品質・多収穫、生育はじっくり。健全育成・食味、日持ちが向上。サン・ラ・テールの元素の働きは、健康な土壌の環境を作る土づくりには不可欠なものです。



もっとサン・ラ・テールを詳しく知りたい方に

石灰多用・多肥栽培でおかしくなった土は有機物施用だけではよくならない。良質の粘土鉱物資材で土の若返りをはかり、減農薬・減化学肥料・高品質を実現する。数々の実績と、斬新な土の見方を一冊に。

土の若返りをはかる
「粘土農法」
サン・ラ・テールの威力
農山漁村文化協会刊(農文協)
小林賢治 著

全国の書店でお買い求め下さい。

● 含有成分

硅	酸	60.9~80.23%
鉄		4.0~6.7%
カリウム		0.17~7.6%
苦土		0.39~4.7%
アルミナ		2.49~17.19%
カルシウム		0.26~3.41%
ナトリウム		0.8~3.2%
チタン		0.0067~0.92mg/kg
硼素		13~50mg/kg未満
ゲルマニウム		0.5~10mg/kg
モリブデン		0.001~10mg/kg
コバルト		0.003~13mg/kg
ニッケル		0.001~0.5mg/kg未満
その他微量元素		
P	H	6.2~8.1

※分析：昭和電工株式会社 山形県鉱業研究所
山形県理化学分析センター

五大栄養素の一つであるミネラル(鉄・カルシウム・カリウム・ナトリウム他)が豊富に含まれている。

● 土壌改良材サン・ラ・テール施用量(10a = 1反あたり)と施用法

作物	施用時期	施用量(普通畑～老朽畑)	施用法	備考
野菜	元肥時	露地 10~30袋	全面施用・耕耘	
		ハウス 15~30袋	全面施用・2回耕耘	
	追肥時	畝巾に白くなる程度	土寄せ・冠水	窒素過多時も同様
	播種土	1kg/3.3㎡	混合後、散布	
	移植床土	1~2kg/18ℓ	混合	
水稻・麦	本田元肥時	7~10袋	全面施用・耕耘	
	追肥時	2~3袋	出穂 35~45日前	
	育苗	200~300g/箱	混合	
果樹	元肥時	15~30袋	全面施用・耕耘	老朽園・窒素過多園は30袋以上
	追肥時	5~10袋	降雨前に施用	
牧草地	初年度	20袋以上	全面散布	
	2年目以降	5~10袋	全面散布	
飼料畑	元肥時	10袋以上	全面散布	火山灰土壌には10~30袋
茶園	元肥時	10~30袋	全面散布	根元を中心に
花卉	元肥時	10~30袋	全面散布・耕耘	

※本表の単位「袋」は20kg袋の数量です。

■ 使用上の注意(最大限の効果を引き出すために)

- 出来るだけ有機質と併用していただくとより効果的です。
- アルカリ溶液などの施用はなるべく避けてください。
- 元肥時には土とよく混合してください。
- 播種時には必ず全面散布・耕耘してください。
- 草生園地には最初に本品を、その後肥料などを施してください。
- 生育が遅れ気味の場合は追肥してください。
- 葉や根に直接付着しても無害です。
- 過湿凝固しても効力は衰えません。

※上記効用・施用量・施用法・使用上の注意は、40数年の長い間にご使用いただいた方々の実績をもとにしたものです。実際の使用にあたっては、気候風土・土壌の状態などを考慮し、肥料などと併せて適宜調整してください。

効用

- 作物中の硝酸塩と亜硝酸塩が減少する
- 糖と酸のバランスのとれた作物ができる
- 土壌の団粒化を促す
- 病気に強くなる
- 収穫量が増加する など
- 日持が良くなる
- 害虫に強くなる
- Phバランスを整える

全国土壌改良資材協議会 会員
株式会社 タフライト

山形県東置賜郡高島町大字二井宿1,983番地
TEL.(0238)52-1007 FAX.(0238)52-4068